

青少年の交流



景寧中学校で、給食をモグモグ



琵琶を体験



本場の餃子を作っています



仲良くバンブーダンス



授業中

2004（平成16）年に、春休みの期間を活用して麗水市へ中学生を派遣する研修事業がスタートし、市内中学生7名が、初めて麗水市を訪問した。以後、麗水市への派遣研修は、2005（平成17）年、2006（平成18）年、2007（平成19）年と4年間継続したのち、途中、諸般の事情により派遣が中止となったこともあったが、原則隔年派遣となって今に至っている。

一方、麗水市からは、2006（平成18）年8月に中日友好学校の花園中学校の研修生11名が初めて来島した。インフルエンザの世界的流行や東日本大震災時をのぞき、毎年7月、8月の夏休み時に来島、ホームステイをしながら三島の学生と交流を図っている。2013（平成25）年には、景寧中学校の生徒12名が来島、花園中学校と交互に来訪するようになった。2014（平成26）年には、アメリカ・パサディナ市との間で行っているフレンドシップ事業の三島開催時に麗水市の生徒も参加。以後、隔年で日本・中国・アメリカ、3カ国の学生の交流が行われている。



浴衣を着せてもらいました



2004年春,三岛市首次派送了7名三岛市立中学的学生,对丽水市进行了研修交流访问。之后的2005年、2006年、2007年连续4年派送了研修交流生。目前是两年派送一次。

丽水市在2006年8月首次派送花园中学的11名学生来三岛进行了交流访问。除去流感世界性蔓延之年和东日本大地震之年以外,每年暑假,丽水市都会有中学生来三岛市交流访问,通过住宿日本人家了解体验日本文化。2013年景宁中学师生首次来三岛进行了交流访问。

另外,2012年开始,两年一届在三岛市举行中国丽水市、美国帕萨迪纳市、日本三岛市三国青少年夏令营活动。